



ブライアン・メイさんの写真は、特別に使用許諾を得て掲載しています。



柴田一成京都大学名誉教授と握手するブライアン・メイさん

2020年
1月27日、イギリスの伝説的なロックバンド「クイーン」のギタリストで宇宙物理学者のブライアン・メイさんが花山天文台を見学され、以下の応援メッセージを贈ってくださいました。
『花山天文台の存続への戦いを支援します。ごどもたちが、このすばらしい歴史をもつ天文台を訪れ、あこがれ、次世代の若いアマチュア天文学者のインスピレーションの重要な源となるように、花山天文台の存続を! (KEEP KWASAN ALIVE!)』
(ブライアン・メイさんのインスタグラムより)



ブライアン・メイさんが残した45cm屈折望遠鏡土台のサイン

花山天文台 土日公開

みんな 天文台に 行こう!!

京都大学大学院理学研究科附属花山天文台では、土曜日と日曜日の昼に公開を行っています。また、月に一回、土曜日の夜に星空観望会も実施しています。この機会に多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

昼の公開

※花山天文台で昼に別のイベントが予定されている場合は、休館となります。最新情報を直前にWebでご確認ください。

公開時間：10:15~16:00

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、人数制限などを行っています。ガイドツアーによるご案内となり、自由見学はできませんので、ご注意ください。

事前申込が必要です。団体利用もできます。

●太陽スペクトル観望コース（土曜日）

柴田一成京都大学名誉教授によるミニ講演
太陽館・本館・別館・歴史館の見学

●京都大学4次元デジタル宇宙シアター（4D2U）

上映コース（日曜日）

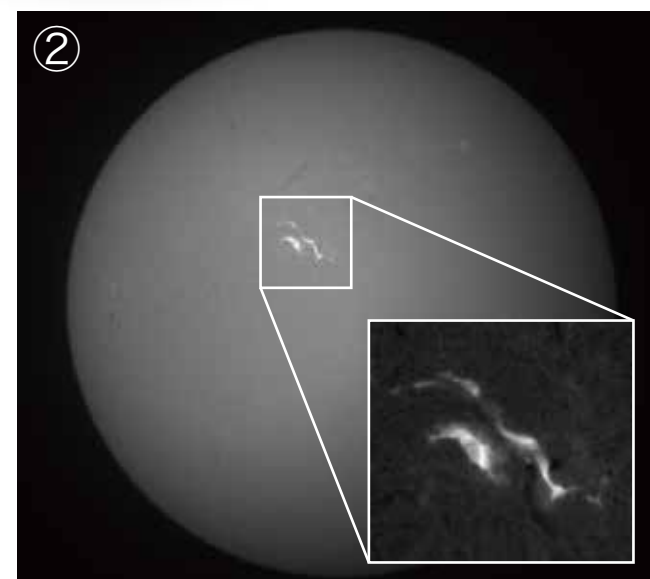
国立天文台4D2Uプロジェクト提供の「Mitaka」や動画、京大天文台独自の3D動画「Kyoto4D」により上映
本館・別館・歴史館の見学

料金や定員、申込方法などの詳細は、花山天文台のWebサイト (<https://kwasan.kyoto-u.ac.jp/open>) をご覧ください。

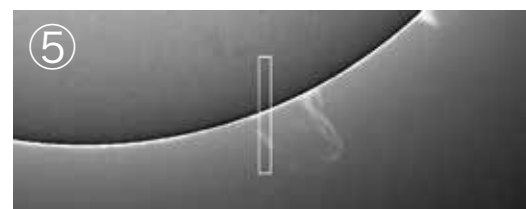
※見学には地下鉄やバスをご利用ください。



①太陽プロミネンス（2022年9月15日）
別館：18cm屈折ザートリウス望遠鏡。晴天時には、リアルタイムの太陽画像を観察できます。



②中規模フレア（2021年11月2日）
③太陽スペクトル（虹）
太陽館：
70cm シーロスタート望遠鏡



秒速数10kmで運動するプロミネンス（右図⑤）のスペクトル（左図④）：
H α 線、左方向が短波長、右方向が長波長）2022年7月2日
左図は太陽館、右図は別館で撮影

共催 京都大学大学院理学研究科附属天文台
一般財団法人 花山宇宙文化財団

Web <https://kwasan.kyoto-u.ac.jp/open>

お問合せ kengaku-kwasan@kwasan.kyoto-u.ac.jp

